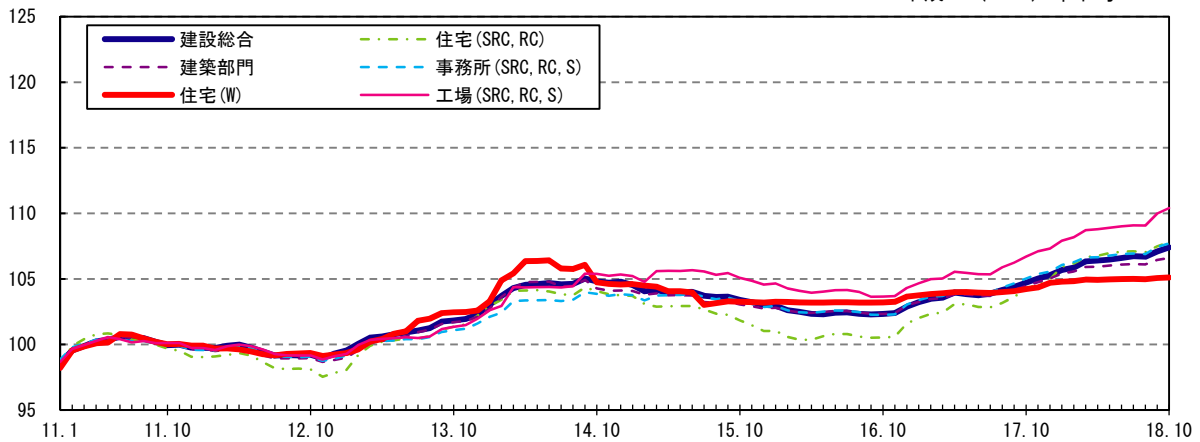


# I. 建設資材物価指数「平成23年基準改定」について

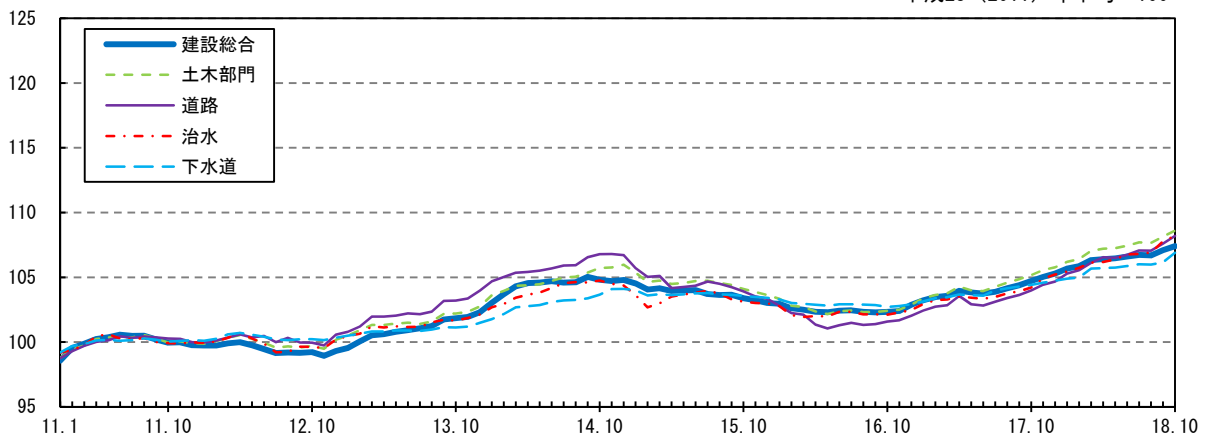
建設資材物価指数 建築部門（東京都区部）

平成23（2011）年平均＝100



建設資材物価指数 土木部門（東京都区部）

平成23（2011）年平均＝100



## I. 基準改定について

### 1. 改定の趣旨

建設資材物価指数は、一般的な建設工事に使用する直接資材の物価変動をよりの確に反映させるため、指数作成の基礎資料である「建設部門分析用産業連関表（国土交通省）」（以下、産業連関表という）の作成にあわせ、約5年ごとに指数の構成品目の見直しを行い、ウェイトを更新することとしている。前回の改定発表（平成17年基準）以来6年を経過し、また、産業連関表が平成23年版に改定されたため、このほど基準時およびウェイト算定年次を平成23年とする指数に改定したものである。

### 2. 主な改定ポイント

#### (1) 基準時およびウェイト算定年次の改定

基準時およびウェイト算定年次を平成17年（2005年）から平成23年（2011年）に改めた。

#### (2) 指数系列

建設資材物価指数の指数体系は、建設総合、建築部門、土木部門から構成されているが、ユーザーの利便性、分析ニーズを考慮して、ウェイト（投入構造）が異なる建築部門の用途・用途別の一部および土木部門の事業別の一部の指数系列も作成している。建築部門では、住宅（W）、住宅（SRC、RC）、事務所（SRC、RC、S）、工場（SRC、RC、S）の4つの指数系列を、土木部門では、道路、治水、下水道の3つの指数系列の、合わせて10の指数系列を作成している（図1参照）。

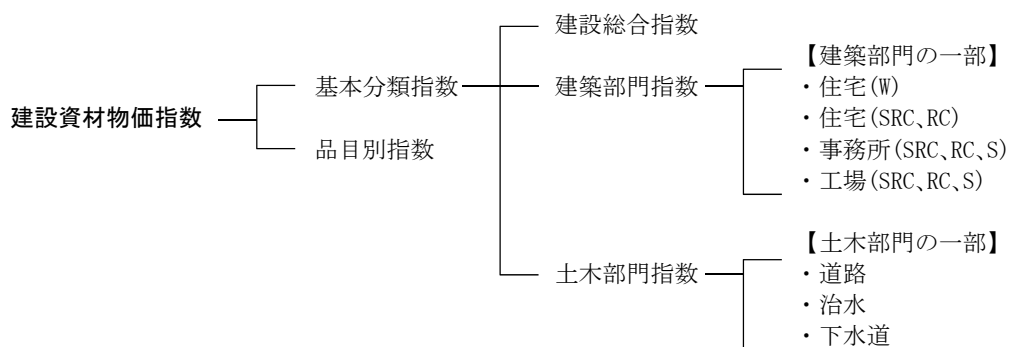


図1 建設資材物価指数体系図

(3) 代替品目

類を代表する採用品目が都市によって流通していない、または生産していない場合の都市別代替品目の採用を新基準では全面的に見直し、31品目とした。

(4) 指数品目の追加および廃止

品目の選定に当たっては、本編「建設資材物価指数の作成方法」で述べる「品目及び規格・銘柄の選定」基準および、ウェイト算定年次における本指数対象範囲とした産業連関表内生部門のうち部門分類建設総合における、第1次産業（農林水産業）および第2次産業（鉱業、建設業および製造業）合計の1万分の1（15億4,011万円）以上の基本分類に含まれる品目とした。

また、最近の建築・土木工事の工法・技術革新、建設資材の使用構造をよりの確に反映させ、指数の精度を向上させるため、工事に直接使用される資材で重要度が高まった品目および、産業連関表の部門分類の基礎となっている標準産業分類の例示品目を参考に追加した。

一方、生産量が低下し「建設物価」非掲載品目となった品目、類似品目とほぼ同一の価格推移をしている品目、重要度が低くなった品目を廃止した。

この結果、平成23年度基準指数に用いる品目数は394品目となった。（表1参照）

また、追加・廃止とは別に17品目については市場の動向等を勘案し銘柄の変更を行った。

表1 指数品目増減表

大分類	平成23年基準	平成17年基準	増減	追加	廃止	代替品
合計	394	393	1	7	6	31
1. 農産物	15	15	0	0	0	8
2. 鉱産物	7	6	1	1	0	2
3. 繊維製品	13	12	1	1	0	0
4. 紙・木製品	23	20	3	3	0	11
5. 化学製品	25	25	0	0	0	0
6. 石油製品・舗装材料	14	14	0	0	0	3
7. 窯業・土石製品	53	55	-2	0	2	7
8. 鉄鋼	44	43	1	1	0	0
9. 非鉄金属	23	23	0	0	0	0
10. 金属製品	85	84	1	1	0	0
11. 一般機械	22	22	0	0	0	0
12. 電気機械	32	36	-4	0	4	0
13. 他の製造工業製品	38	38	0	0	0	0

### 3. ウェイトの改定

新基準と旧基準のウェイトの比較を以下の表2及び表3に示す。

#### (1) 大・中分類ウェイトの変化

平成23年基準大・中分類別投入額の平成17年に対する伸び率は建設総合でマイナス24.7%、建築部門はマイナス25.9%、土木部門はマイナス23.0%となり、建築部門のマイナス幅が大きかった。(表2参照)

表2 大・中分類別投入額(ウェイト)の変化

大分類	中分類	平成23年類別実額ウェイト(百万円)			平成17年類別実額ウェイト(百万円)			金額伸び率(%)		
		建設総合	建築部門	土木部門	建設総合	建築部門	土木部門	建設総合	建築部門	土木部門
[総合]		14,806,728	8,841,179	5,965,549	19,669,631	11,925,934	7,743,697	▲ 24.7	▲ 25.9	▲ 23.0
1. 農産物		125,930	44,432	81,498	140,085	38,671	101,414	▲ 10.1	14.9	▲ 19.6
	農産物	125,930	44,432	81,498	140,085	38,671	101,414	▲ 10.1	14.9	▲ 19.6
2. 鉱産物		494,365	66,851	427,514	780,743	97,269	683,474	▲ 36.7	▲ 31.3	▲ 37.4
	砂利・砕石	494,365	66,851	427,514	780,743	97,269	683,474	▲ 36.7	▲ 31.3	▲ 37.4
3. 繊維製品		129,507	108,900	20,607	173,251	146,768	26,483	▲ 25.2	▲ 25.8	▲ 22.2
	畳・わら加工品	24,612	24,593	19	31,188	31,188	0	▲ 21.1	▲ 21.1	…
	繊維工業製品	104,895	84,307	20,588	142,063	115,580	26,483	▲ 26.2	▲ 27.1	▲ 22.3
4. 紙・木製品		2,637,352	2,575,643	61,709	3,401,926	3,331,851	70,075	▲ 22.5	▲ 22.7	▲ 11.9
	製材	803,275	784,564	18,711	975,965	950,877	25,088	▲ 17.7	▲ 17.5	▲ 25.4
	合板	408,413	383,977	24,436	525,028	497,884	27,144	▲ 22.2	▲ 22.9	▲ 10.0
	建設用木製品等	796,133	778,496	17,637	864,232	848,002	16,230	▲ 7.9	▲ 8.2	8.7
	家具・建具・装飾品	490,515	489,626	889	850,868	849,303	1,565	▲ 42.4	▲ 42.3	▲ 43.2
	紙・紙加工品	139,016	138,980	36	185,833	185,785	48	▲ 25.2	▲ 25.2	▲ 25.0
5. 化学製品		248,536	178,670	69,866	263,991	211,520	52,471	▲ 5.9	▲ 15.5	33.2
	塗料	176,401	149,456	26,945	185,066	174,216	10,850	▲ 4.7	▲ 14.2	148.3
	その他の化学製品	72,135	29,214	42,921	78,925	37,304	41,621	▲ 8.6	▲ 21.7	3.1
6. 石油製品・舗装材料		834,953	87,748	747,205	850,148	112,602	737,546	▲ 1.8	▲ 22.1	1.3
	石油製品	308,205	68,568	239,637	395,976	95,333	300,643	▲ 22.2	▲ 28.1	▲ 20.3
	舗装材料	526,748	19,180	507,568	454,172	17,269	436,903	16.0	11.1	16.2
7. 窯業・土石製品		3,342,891	1,584,990	1,757,901	4,421,337	1,934,552	2,486,785	▲ 24.4	▲ 18.1	▲ 29.3
	耐火物	89,008	9,102	79,906	77,304	9,966	67,338	15.1	▲ 8.7	18.7
	他の建設用土石製品	185,672	141,564	44,108	249,550	214,543	35,007	▲ 25.6	▲ 34.0	26.0
	ガラス・ガラス製品	144,177	142,135	2,042	124,469	121,917	2,552	15.8	16.6	▲ 20.0
	陶磁器	187,725	178,076	9,649	311,549	300,607	10,942	▲ 39.7	▲ 40.8	▲ 11.8
	セメント	117,148	16,605	100,543	108,158	34,153	74,005	8.3	▲ 51.4	35.9
	生コンクリート	1,257,646	589,600	668,046	1,697,622	637,817	1,059,805	▲ 25.9	▲ 7.6	▲ 37.0
	セメント製品	1,151,446	393,920	757,526	1,570,291	463,568	1,106,723	▲ 26.7	▲ 15.0	▲ 31.6
	その他の窯業・土石製品	210,069	113,988	96,081	282,394	151,981	130,413	▲ 25.6	▲ 25.0	▲ 26.3
8. 鉄鋼		1,463,265	685,050	778,215	1,639,390	859,482	779,908	▲ 10.7	▲ 20.3	▲ 0.2
	熱間圧延鋼材	954,184	507,105	447,079	1,081,640	642,117	439,523	▲ 11.8	▲ 21.0	1.7
	鋼管	259,453	113,615	145,838	284,012	135,227	148,785	▲ 8.6	▲ 16.0	▲ 2.0
	冷間・メッキ鋼材	137,869	50,357	87,512	147,916	63,673	84,243	▲ 6.8	▲ 20.9	3.9
	鍛造品・他の鉄鋼製品	111,759	13,973	97,786	125,822	18,465	107,357	▲ 11.2	▲ 24.3	▲ 8.9
9. 非鉄金属		512,440	217,728	294,712	507,852	205,567	302,285	0.9	5.9	▲ 2.5
	電線・ケーブル・光ファイバーケーブル	450,733	177,125	273,608	449,943	168,631	281,312	0.2	5.0	▲ 2.7
	その他の非鉄金属	61,707	40,603	21,104	57,909	36,936	20,973	6.6	9.9	0.6
10. 金属製品		3,492,711	2,406,523	1,086,188	5,582,890	3,888,725	1,694,165	▲ 37.4	▲ 38.1	▲ 35.9
	建設用金属製品	1,484,429	652,003	832,426	2,385,962	1,060,767	1,325,195	▲ 37.8	▲ 38.5	▲ 37.2
	建築用金属製品	1,219,307	1,146,705	72,602	2,055,338	1,940,696	114,642	▲ 40.7	▲ 40.9	▲ 36.7
	ガス・石油機器・暖房装置	242,826	234,466	8,360	417,306	400,087	17,219	▲ 41.8	▲ 41.4	▲ 51.4
	その他の金属製品	546,149	373,349	172,800	724,284	487,175	237,109	▲ 24.6	▲ 23.4	▲ 27.1
11. 一般機械		269,198	172,561	96,637	339,819	205,476	134,343	▲ 20.8	▲ 16.0	▲ 28.1
	一般機械	269,198	172,561	96,637	339,819	205,476	134,343	▲ 20.8	▲ 16.0	▲ 28.1
12. 電気機械		446,097	329,517	116,580	604,397	443,021	161,376	▲ 26.2	▲ 25.6	▲ 27.8
	重電機器	92,479	49,757	42,722	105,774	44,416	61,358	▲ 12.6	12.0	▲ 30.4
	その他の電気機械	353,618	279,760	73,858	498,623	398,605	100,018	▲ 29.1	▲ 29.8	▲ 26.2
13. 他の製造工業製品		809,483	382,566	426,917	963,802	450,430	513,372	▲ 16.0	▲ 15.1	▲ 16.8
	プラスチック製品	608,152	340,777	267,375	719,599	395,539	324,060	▲ 15.5	▲ 13.8	▲ 17.5
	その他の製造工業製品	201,331	41,789	159,542	244,203	54,891	189,312	▲ 17.6	▲ 23.9	▲ 15.7

表3 大・中分類別投入額（百分比）の変化

大分類	中分類	平成23年類別実額ウエイト(%)			平成17年類別実額ウエイト(%)			差し引き増減(百分比)			差し引き増減(%)		
		建設総合	建築部門	土木部門	建設総合	建築部門	土木部門	建設総合	建築部門	土木部門	建設総合	建築部門	土木部門
[総合]		100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	平成23年－平成17年					
1. 農産物		0.85	0.50	1.37	0.71	0.32	1.31	0.14	0.18	0.06	19.42	54.99	4.32
	農産物	0.85	0.50	1.37	0.71	0.32	1.31	0.14	0.18	0.06	19.42	54.99	4.32
2. 鉱産物		3.34	0.76	7.17	3.97	0.82	8.83	▲ 0.63	▲ 0.06	▲ 1.66	▲ 15.88	▲ 7.29	▲ 18.81
	砂利・砕石	3.34	0.76	7.17	3.97	0.82	8.83	▲ 0.63	▲ 0.06	▲ 1.66	▲ 15.88	▲ 7.29	▲ 18.81
3. 繊維製品		0.87	1.23	0.35	0.88	1.23	0.34	▲ 0.01	0.00	0.00	▲ 0.70	0.09	1.01
	畳・わら加工品	0.17	0.28	0.00	0.16	0.26	0.00	0.01	0.02	0.00	4.83	6.37	---
	繊維工業製品	0.71	0.95	0.35	0.72	0.97	0.34	▲ 0.01	▲ 0.02	0.00	▲ 1.91	▲ 1.61	0.91
4. 紙・木製品		17.81	29.13	1.03	17.30	27.94	0.90	0.52	1.19	0.13	2.99	4.28	14.31
	製材	5.43	8.87	0.31	4.96	7.97	0.32	0.46	0.90	▲ 0.01	9.34	11.30	▲ 3.19
	合板	2.76	4.34	0.41	2.67	4.17	0.35	0.09	0.17	0.06	3.34	4.03	16.86
	建設用木製品等	5.38	8.81	0.30	4.39	7.11	0.21	0.98	1.69	0.09	22.37	23.83	41.06
	家具・建具・装備品	3.31	5.54	0.01	4.33	7.12	0.02	▲ 1.01	▲ 1.58	▲ 0.01	▲ 23.42	▲ 22.24	▲ 26.26
	紙・紙加工品	0.94	1.57	0.00	0.94	1.56	0.00	▲ 0.01	0.01	▲ 0.00	▲ 0.62	0.91	▲ 2.64
5. 化学製品		1.68	2.02	1.17	1.34	1.77	0.68	0.34	0.25	0.49	25.07	13.94	72.84
	塗料	1.19	1.69	0.45	0.94	1.46	0.14	0.25	0.23	0.31	26.62	15.72	222.36
	その他の化学製品	0.49	0.33	0.72	0.40	0.31	0.54	0.09	0.02	0.18	21.41	5.64	33.86
6. 石油製品・舗装材料		5.64	0.99	12.53	4.32	0.94	9.52	1.32	0.05	3.00	30.47	5.12	31.51
	石油製品	2.08	0.78	4.02	2.01	0.80	3.88	0.07	▲ 0.02	0.13	3.40	▲ 2.98	3.47
	舗装材料	3.56	0.22	8.51	2.31	0.14	5.64	1.25	0.07	2.87	54.07	49.82	50.80
7. 窯業・土石製品		22.58	17.93	29.47	22.48	16.22	32.11	0.10	1.71	▲ 2.65	0.44	10.52	▲ 8.24
	耐火物	0.60	0.10	1.34	0.39	0.08	0.87	0.21	0.02	0.47	52.96	23.20	54.03
	他の建設用土石製品	1.25	1.60	0.74	1.27	1.80	0.45	▲ 0.01	▲ 0.20	0.29	▲ 1.16	▲ 10.99	63.55
	ガラス・ガラス製品	0.97	1.61	0.03	0.63	1.02	0.03	0.34	0.59	0.00	53.88	57.26	3.87
	陶磁器	1.27	2.01	0.16	1.58	2.52	0.14	▲ 0.32	▲ 0.51	0.02	▲ 19.96	▲ 20.09	14.47
	セメント	0.79	0.19	1.69	0.55	0.29	0.96	0.24	▲ 0.10	0.73	43.88	▲ 34.42	76.36
	生コンクリート	8.49	6.67	11.20	8.63	5.35	13.69	▲ 0.14	1.32	▲ 2.49	▲ 1.59	24.69	▲ 18.18
	セメント製品	7.78	4.46	12.70	7.98	3.89	14.29	▲ 0.21	0.57	▲ 1.59	▲ 2.59	14.62	▲ 11.15
	その他の窯業・土石製品	1.42	1.29	1.61	1.44	1.27	1.68	▲ 0.02	0.01	▲ 0.07	▲ 1.18	1.17	▲ 4.37
8. 鉄鋼		9.88	7.75	13.05	8.33	7.21	10.07	1.55	0.54	2.97	18.57	7.51	29.53
	熱間圧延鋼材	6.44	5.74	7.49	5.50	5.38	5.68	0.95	0.35	1.82	17.19	6.53	32.04
	鋼管	1.75	1.29	2.44	1.44	1.13	1.92	0.31	0.15	0.52	21.36	13.33	27.24
	冷間・メッキ鋼材	0.93	0.57	1.47	0.75	0.53	1.09	0.18	0.04	0.38	23.82	6.68	34.84
	鑄造品・他の鉄鋼製品	0.75	0.16	1.64	0.64	0.15	1.39	0.12	0.00	0.25	17.99	2.08	18.23
9. 非鉄金属		3.46	2.46	4.94	2.58	1.72	3.90	0.88	0.74	1.04	34.04	42.87	26.55
	電線・ケーブル・光ファイバーケーブル	3.04	2.00	4.59	2.29	1.41	3.63	0.76	0.59	0.95	33.08	41.69	26.25
	その他の非鉄金属	0.42	0.46	0.35	0.29	0.31	0.27	0.12	0.15	0.08	41.56	48.28	30.62
10. 金属製品		23.59	27.22	18.21	28.38	32.61	21.88	▲ 4.79	▲ 5.39	▲ 3.67	▲ 16.89	▲ 16.52	▲ 16.78
	建設用金属製品	10.03	7.37	13.95	12.13	8.89	17.11	▲ 2.10	▲ 1.52	▲ 3.16	▲ 17.35	▲ 17.09	▲ 18.46
	建築用金属製品	8.23	12.97	1.22	10.45	16.27	1.48	▲ 2.21	▲ 3.30	▲ 0.26	▲ 21.19	▲ 20.30	▲ 17.79
	ガス・石油機器・暖房装置	1.64	2.65	0.14	2.12	3.35	0.22	▲ 0.48	▲ 0.70	▲ 0.08	▲ 22.70	▲ 20.95	▲ 36.98
	その他の金属製品	3.69	4.22	2.90	3.68	4.09	3.06	0.01	0.14	▲ 0.17	0.17	3.37	▲ 5.40
11. 一般機械		1.82	1.95	1.62	1.73	1.72	1.73	0.09	0.23	▲ 0.11	5.24	13.28	▲ 6.63
	一般機械	1.82	1.95	1.62	1.73	1.72	1.73	0.09	0.23	▲ 0.11	5.24	13.28	▲ 6.63
12. 電気機械		3.01	3.73	1.95	3.07	3.71	2.08	▲ 0.06	0.01	▲ 0.13	▲ 1.95	0.33	▲ 6.23
	重電機器	0.62	0.56	0.72	0.54	0.37	0.79	0.09	0.19	▲ 0.08	16.15	51.11	▲ 9.62
	その他の電気機械	2.39	3.16	1.24	2.53	3.34	1.29	▲ 0.15	▲ 0.18	▲ 0.05	▲ 5.79	▲ 5.33	▲ 4.14
13. 他の製造工業製品		5.47	4.33	7.16	4.90	3.78	6.63	0.57	0.55	0.53	11.57	14.57	7.95
	プラスチック製品	4.11	3.85	4.48	3.66	3.32	4.18	0.45	0.54	0.30	12.27	16.22	7.10
	その他の製造工業製品	1.36	0.47	2.67	1.24	0.46	2.44	0.12	0.01	0.23	9.52	2.69	9.39

(2) ウェイトの比較

ここで、平成23年基準ウェイトと平成17年基準ウェイトを比較してみると、建設総合を中分類別にみて、舗装材料がプラス16.0%、耐火物がプラス15.1%などの6中分類がプラスとなっている。それ以外の中分類は全てマイナスとなっている。(表2参照)

ウェイト増加の要因の一つとして、ストレートアスファルト2.1倍、アスファルト混合物1.4倍、アルミナセメント1.2倍と価格上昇しており、ウェイトの増加した分類の資材単価上昇が考えられる。(図2参照)

また、全体的な減少要因としては、建設投資額の減少が考えられる。建設投資見通しの金額(名目値)で2005年度と2011年度を比べると、総合では、515,676億円から432,923億円と約16%減り、建築は約24%減少、土木は約5%減少している。(図3参照)

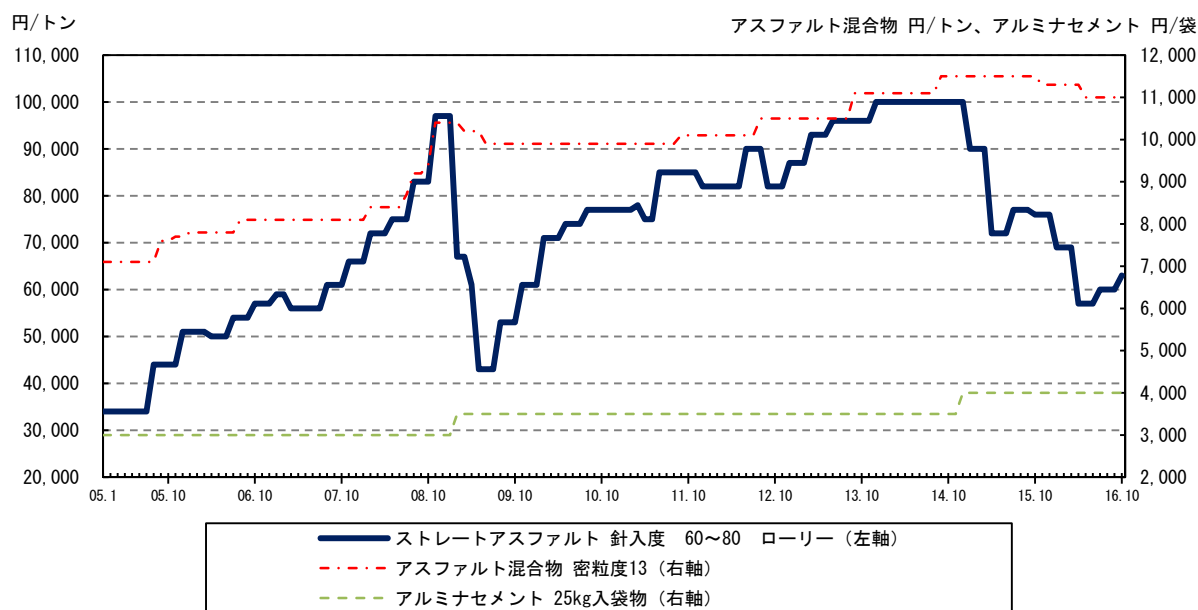


図2 主要資材価格推移（東京）

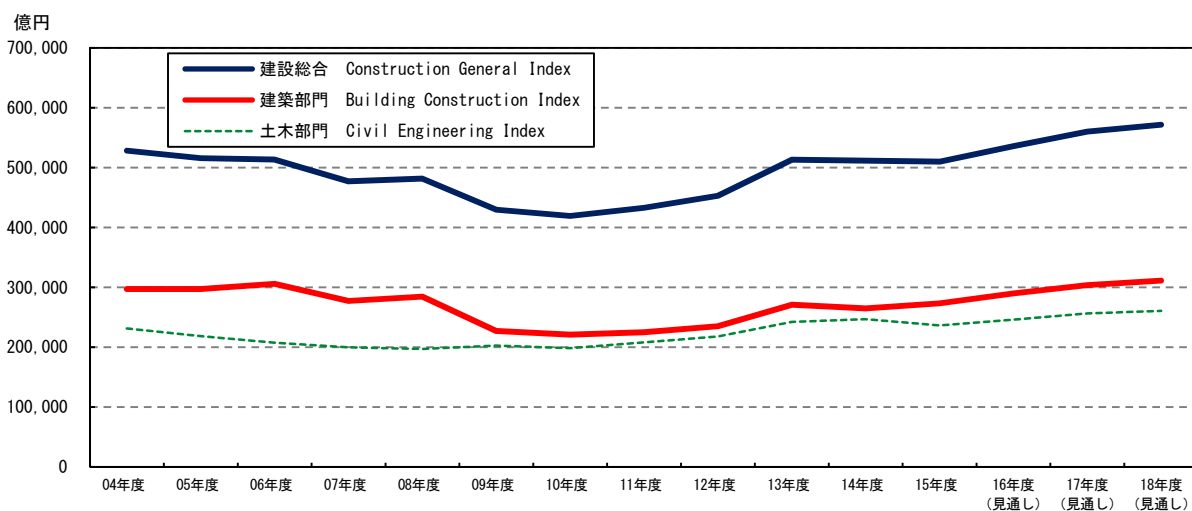


図3 建設投資見通し（名目値）の推移

#### 4. 新・旧指数の比較

平成23年基準改定指数（以下、「新指数」という。）と平成17年基準指数（以下、「旧指数」という。）の両者について、並行してみることで平成23（2011）年1月から平成30（2018）年10月までの動き（ただし、旧指数は平成23（2011）年平均＝100に換算、平成30（2018）年9月分までの指数）を比較してみると、建設総合、建築部門、土木部門ともその動きはほぼ近似している。

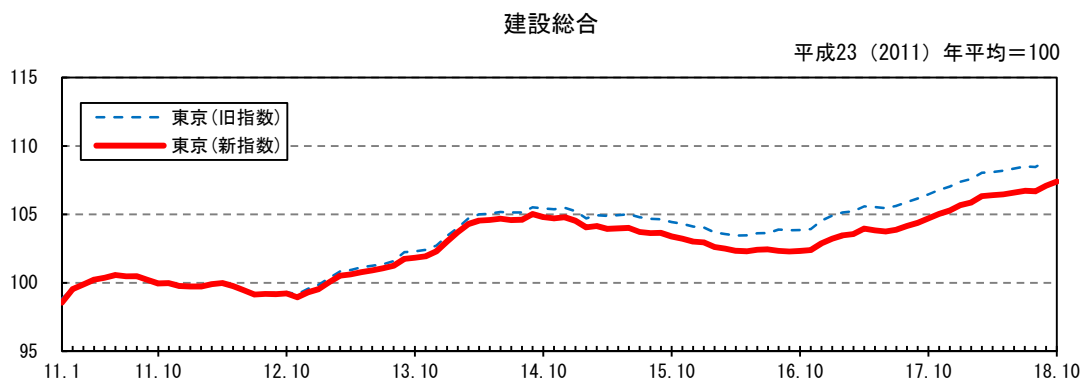


図4 建設総合新旧指数の比較（東京）

建築部門では、平成23年基準で窯業・土石製品のウエイトが旧基準と比較して大きくなっており、その中でも特にガラス製品の伸び率が金額で57.26%となっている。2012年8月にはガラス製品全般が値下がりしたが、ウエイトの増加で新基準指数の上昇幅が抑制されている。また、もともと大きなウエイトを占めている紙・木製品では、継続的に製材等の価格が上昇しているが、その中の指数品目を3品目増やしたことでウエイトが分散され、旧指数に比べ上昇幅が抑制されている。（図5及び表2、3参照）

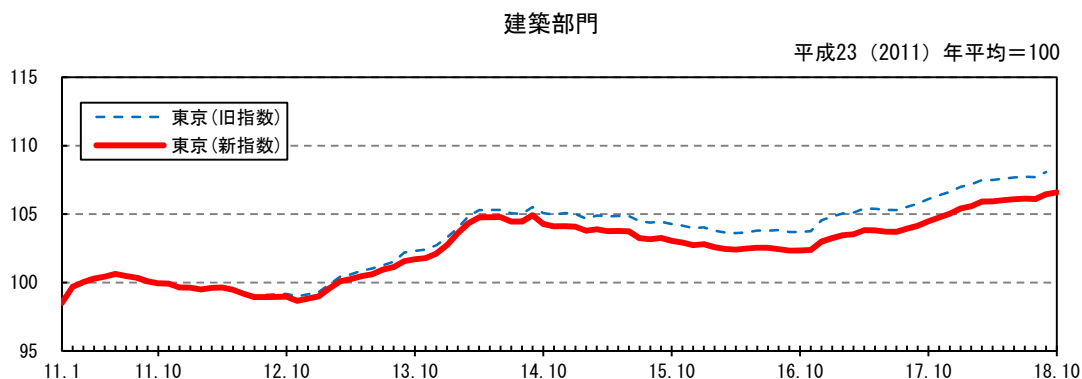


図5 建築部門新旧指数の比較（東京）

土木部門では、平成23年基準で石油製品のウエイトが大幅に上昇している。石油製品が2015年半ばから大幅に下落し、ウエイトが大きくなっているために新基準指数が旧基準を下回る動きとなっている。また、金属製品において産業連関表の品目例示が示すものにより近い指数品目に入れ替えを行った。入れ替え前と後の品目の価格動向差の影響で2016年半ばより旧指数と新指数の差が開く結果となっている。（図6及び表3参照）

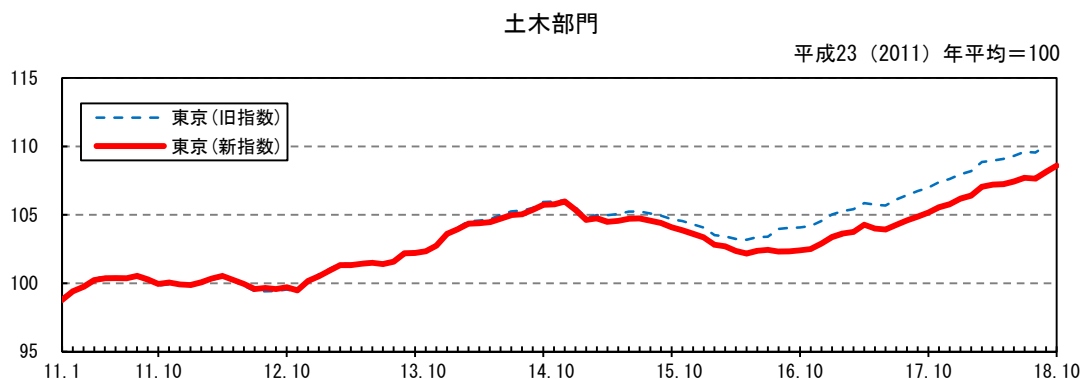


図6 土木部門新旧指数の比較（東京）

表4 大・中分類別部門別一万分比

大分類	中分類	建設総合 General	建設部門の一部					土木部門の一部			
			建設部門 Building construction	住宅(W) House(W)	住宅(SR C、RC) House (SRC,RC)	事務所(SR C、RC、S) Office (SRC,RC,S)	工場(SR C、RC、S) Factory (SRC,RC,S)	土木部門 Civil engineering	道路 Road	治水 Flood control	下水道 Sewer
[総合]		10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
農産物		85	50	12	103	83	70	137	213	289	11
	農産物	85	50	12	103	83	70	137	213	289	11
鉱産物		334	76	71	79	74	136	717	619	644	325
	砂利・砕石	334	76	71	79	74	136	717	619	644	325
繊維製品		87	123	119	128	169	27	35	30	55	39
	畳・わら加工品	17	28	54	20	4	1	0	0	0	0
	繊維工業製品	71	95	65	107	165	26	35	30	55	39
紙・木製品		1,781	2,913	5,298	1,839	789	313	103	65	99	16
	製材	543	887	1,876	284	164	97	31	39	27	6
	合板	276	434	597	454	242	151	41	24	4	9
	建設用木製品等	538	881	1,609	477	204	10	30	1	66	0
	家具・建具・装備品	331	554	941	488	133	35	1	1	1	1
	紙・紙加工品	94	157	276	136	45	20	0	0	0	0
化学製品		168	202	233	344	148	201	117	141	43	90
	塗料	119	169	188	313	129	187	45	96	16	23
	その他の化学製品	49	33	45	31	20	14	72	45	27	67
石油製品・舗装材料		564	99	20	174	147	310	1,253	2,259	953	570
	石油製品	208	78	20	153	119	122	402	486	741	285
	舗装材料	356	22	0	21	28	187	851	1,773	212	285
窯業・土石製品		2,258	1,793	1,461	2,572	2,006	2,204	2,947	3,107	4,493	4,347
	耐火物	60	10	0	2	29	30	134	10	0	0
	他の建設用土石製品	125	160	216	133	131	54	74	41	40	396
	ガラス・ガラス製品	97	161	177	86	196	88	3	4	1	1
	陶磁器	127	201	241	235	207	34	16	10	1	30
	セメント	79	19	23	15	16	20	169	226	63	41
	生コンクリート	849	667	365	1,435	766	1,052	1,120	1,366	2,745	331
	セメント製品	778	446	381	496	445	741	1,270	1,330	1,180	3,547
	その他の窯業・土石製品	142	129	58	169	217	185	161	121	464	1
鉄鋼		988	775	252	1,681	955	902	1,305	1,046	1,068	720
	熱間圧延鋼材	644	574	153	1,312	666	680	749	766	605	224
	鋼管	175	129	67	225	178	132	244	103	337	298
	冷間メッキ鋼材	93	57	13	126	100	80	147	125	102	90
	鋳鍛造品・他の鉄鋼製品	75	16	19	19	11	10	164	53	23	109
非鉄金属		346	246	149	341	338	303	494	178	168	186
	電線・ケーブル・光ファイバーケーブル	304	200	129	270	265	268	459	158	128	146
	その他の非鉄金属	42	46	20	71	74	36	35	20	40	40
金属製品		2,359	2,722	1,570	1,802	3,991	4,443	1,821	1,629	1,281	781
	建設用金属製品	1,003	737	48	329	1,477	2,753	1,395	1,150	835	541
	建築用金属製品	823	1,297	914	821	1,537	1,308	122	105	81	7
	ガス・石油機器・暖房機器	164	265	201	268	502	48	14	2	0	0
	その他の金属製品	369	422	407	384	476	334	290	371	365	233
一般機械		182	195	91	141	328	427	162	18	42	1,043
	一般機械	182	195	91	141	328	427	162	18	42	1,043
電気機械		301	373	309	316	484	325	195	45	402	535
	重電機器	62	56	25	59	95	105	72	4	193	141
	その他の電気機械	239	316	283	257	389	220	124	41	210	394
他の製造工業製品		547	433	414	479	487	340	716	650	462	1,338
	プラスチック製品	411	385	365	408	454	307	448	335	376	812
	その他の製造工業製品	136	47	49	71	33	32	267	315	86	526

(注1) ウェイトは四捨五入しているため、計と一致しない。

(注2) 数字が0.5未満の場合、小数点第1位で四捨五入して整数にし、「0」と記載している。

## 5. 新・旧指数の接続

各指数系列について時系列比較が可能となるように、新・旧指数の接続を行った。新・旧指数の接続は、都市別、大分類別の各系列ごとに、各基準年を100とする指数について次の基準年に当たる年の年平均指数が100となるよう換算することにより行った。平成23年基準接続指数では、平成2年までさかのぼって作成した。

### ■新旧指数の接続方法

平成2年基準指数を平成23年基準指数に接続する場合は以下のとおりとなる。

平成23年基準接続指数＝平成2年基準指数

×平成2年基準指数の平成7年基準へのリンク係数

×平成7年基準指数の平成12年基準へのリンク係数

×平成12年基準指数の平成17年基準へのリンク係数

×平成17年基準指数の平成23年基準へのリンク係数

平成2年基準指数の平成7年基準へのリンク係数＝100/平成2年基準指数の平成7年平均指数

平成7年基準指数の平成12年基準へのリンク係数＝100/平成7年基準指数の平成12年平均指数

平成12年基準指数の平成17年基準へのリンク係数＝100/平成12年基準指数の平成17年平均指数

平成17年基準指数の平成23年基準へのリンク係数＝100/平成17年基準指数の平成23年平均指数

## 6. 全国平均指数の作成

全国平均指数は、建設総合、建築部門、土木部門（以下3部門別という）都市別指数に、ウェイトとして、国土交通省作成平成23年度地域別3部門別建設投資額（名目値）を札幌は北海道、仙台は東北等の10地域投資額に対応させ、加重平均した指数である。